

大学コンソーシアム佐賀共通教養教育科目シラバス

開講年度	平成 23 年度	開講時期	前学期	後学期										
科目名	心理学入門													
担当教員 (所属)	長野恵子													
単位数	2													
曜日・校時	月曜日3時限 13:00~14:30													
曜日・校時 追記 (授業形態)	対面授業。講義とワークシートを用いた演習の組み合わせによる学習。適宜 DVD 教材を使用する。													
講義概要 (開講意図・到達目標を含む)	<p>自己理解、他者理解を深める契機となるような心理学の諸理論を概説する。認知心理学、人格心理学、臨床心理学、社会心理学等の代表的な領域における基本理論を解説し、自らの生活の中でその知見を役立てることが出来るように、具体的な例を紹介する。</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 知覚が、具体的な生活場面でどのように機能しているのかを理解できる。 2. 学習理論 (古典的条件づけ、オペラント条件づけ、インプリンティング、モデリング) の特徴を説明できる。 3. 記憶と忘却のプロセスを理解できる。 4. パーソナリティをどのように測定するかを理解できる。 5. 性格検査の結果に自分自身がどう反映しているかについて関心をもつようになる。 6. フロイト、エリクソンの発達理論の特徴を理解できる。 7. 自我同一性の確立と拡散について、主体的に考えることができる。 8. 葛藤、自我防衛機制について自分自身の生活場面に対応させながら説明できる。 9. 自分自身のストレスへの対処方法について関心を持つ。 10. 対人関係に関わる諸理論を自分の生活との関わりの中で説明できる。 11. 集団、空間が個人に及ぼす影響について自分自身との関わりの中で説明できる。 12. 非言語的コミュニケーションの重要性に関心を持つ。 													
聴講指定	心理学を初めて学ぶ人を対象とする													
履修上の注意	出欠は毎回とる。積極的な発言、発表を期待する。													
授業計画	<p>第 1 週 心理学とは何か (心理学の方法と心理学の諸分野)</p> <p>第 2 週 知覚の働き (知覚の基礎、錯視、体制化等でDVD視聴、知覚の簡易実験) 【レポート課題①】</p> <p>第 3 週 学習とは (学習の諸理論: 古典的条件づけ、オペラント条件づけ、インプリンティング等)</p> <p>第 4 週 記憶と忘却 (記憶のプロセスと系列位置効果に関する小実験を実施) 【レポート課題②】</p> <p>第 5 週 自分らしさとは① (パーソナリティの分類と心理テスト) 性格テストの実施 【レポート課題③】</p> <p>第 6 週 自分らしさとは② (パーソナリティの形成に関する理論: フロイト)</p> <p>第 7 週 自分らしさとは③ (エリクソンの発達理論) 自我同一性尺度テストの実施 【レポート課題④】</p> <p>第 8 週 適応、葛藤、自我の防衛機制 【小テスト】</p> <p>第 9 週 ライフサイクルとストレス (ストレスのメカニズムの解説と対処方法に関するグループ討議)</p> <p>第 10 週 対人関係の形成過程</p> <p>第 11 週 対人行動の諸相 (DVD視聴による説得と態度変容の解説、援助行動、攻撃行動) 【レポート課題⑤】</p> <p>第 12 週 集団の心理 (集団規範、集団圧力、同調行動、集団思考)</p> <p>第 13 週 人間の空間行動 (対人距離と着席行動)</p> <p>第 14 週 コミュニケーション行動の理解 (非言語的コミュニケーションとジェスチャー) 【小テスト】</p> <p>第 15 週 小テストの解説と心理学を生活に生かすための視点について</p>													
成績評価の方法と基準	レポート(30%)、発表 (10%)、小テスト (60%) の割合で評価する。													
教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資料名</th> <th>著者名</th> <th>発行所名 ・発行者名</th> <th>ISBN・ISSN</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活にかす心理学 Ver. 2</td> <td>古城和子</td> <td>ナカニシヤ出版</td> <td></td> <td>2002</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他随時プリント等を配布する。</p>				資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年	生活にかす心理学 Ver. 2	古城和子	ナカニシヤ出版		2002
資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年										
生活にかす心理学 Ver. 2	古城和子	ナカニシヤ出版		2002										
参考図書	<p>関係参考書は適時指示する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資料名</th> <th>著者名</th> <th>発行所名 ・発行者名</th> <th>ISBN・ISSN</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年					
資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年										
リンク	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>URL</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称	URL								
名称	URL													

オフィスアワー	
その他	講義とワークシートを用いた演習の組み合わせによる学習。適宜 DVD 教材を使用する。